

PARTIAL TRANSLATION OF JP-U-4-44941

Date of publication of utility model application: April 16, 1992

Application number: 02-85687

Date of filing: August 15, 1990

Applicant: Yasui Kazuhiro

Inventor: Yasui Kazuhiro

Title of the Invention: Aromatic apparatus

SCOPE OF CLAIM FOR UTILITY MODEL REGISTRATION

An aromatic apparatus comprising: human body detection means for transmitting an output when a reflected light is detected for a predetermined time or more by irradiating a human body with light, such as infrared light;

a fan driven by the output from the human body detection means;

an aromatic substance replaceably disposed in front of the fan;

a tape recorder which starts operating in response to the output signal of said human body detection means; and

a reproducing means, such as a voice synthesizing IC or a music box,

wherein all the means above and fan are housed in one casing.

公開実用平成 4-44941

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平4-44941

⑬ Int.Cl.⁸

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成4年(1992)4月16日

A 61 L 9/12

F 04 D 25/08

G 11 B 33/06

3 0 7 E

7108-4C

8914-3H

7177-5D

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 頁)

⑮ 考案の名称 芳香装置

⑯ 実 願 平2-85678

⑰ 出 願 平2(1990)8月15日

⑱ 考 案 者 川 井 康 裕 東京都渋谷区代々木2-38-5-302

⑲ 出 願 人 川 井 康 裕 東京都渋谷区代々木2-38-5-302

⑳ 代 理 人 弁理士 橘 哲 男



明 細 書

1. 考案の名称

芳香装置

2. 実用新案登録請求の範囲

赤外線等の光を放射して人体よりの反射光を一定時間以上検出した時に出力を送出する人体検出手段と、該人体検出手段よりの出力信号によって駆動する送風機と、該送風機の前面に交換自在に配置される芳香剤と、前記人体検出手段よりの出力信号によって動作を開始するテープレコーダ、音声合成 IC あるいはオルゴール等の再生手段とを1つのケース内に収納したことを特徴とする芳香装置。

3. 考案の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本考案は鏡台の上等に載置し、その鏡台の前に人が一定時間以上停止すると、送風機が駆動して芳香剤に向かって風を送り香りを外部に放出すると共に、テープレコーダ、音声合成 IC あるいはオルゴール等を駆動して音楽を放音する芳香装置

に関する。

〔従来の技術〕

従来、室内等において使用する芳香装置は、封止蓋あるいは封止膜を取ることににより、芳香剤が空気に触れて自然に香りが放出されるものが一般的であった。

〔考案が解決しようとする課題〕

ところで、前記した従来における芳香剤においては、香りを放出するという役目しかなく、しかも、自然に香が放出されるものであることから、広い部屋等においては香りが部屋全体にただよはず芳香剤としての役目も果たさないという問題点があった。

本考案は前記した問題点を解決せんとするもので、その目的とするところは、常時は芳香剤の香り放出が行われない状態にあり、人が一定時間以上停止すると強制的に芳香剤の香り放出が行われると共に音楽等の音も放音される芳香装置を提供せんとするにある。



〔課題を解決するための手段〕

本考案の芳香装置は前記した目的を達成せんとするもので、その手段は、赤外線等の光を放射して人体よりの反射光を一定時間以上検出した時に出力を送出する人体検出手段と、該人体検出手段よりの出力信号によって駆動する送風機と、該送風機の前面に交換自在に配置される芳香剤と、前記人体検出手段よりの出力信号によって動作を開始するテープレコーダ、音声合成ICあるいはオルゴール等の再生手段とを1つのケース内に収納したものである。

〔作 用〕

前記した如く構成された本考案の芳香装置は、芳香装置が載置された場所に人が一定時間以上停止すると、送風機が駆動を開始して強制的に芳香剤に向かって風を送風して香りを放出し、また、これと同時に再生手段が駆動を開始して音楽等を放音するので、芳香装置を鏡台の上等に載置しその前に座ることにより、良い香り嗅ぎ音楽を聴きながら化粧が行えるものである。



〔考案の実施例〕

以下、本考案に係る芳香装置の一実施例を図面と共に説明する。

第1図は芳香装置の一部断面斜視図を示し、1はケース、2は該ケース1の後面に兆番等を介して開閉自在に取付けられた蓋、3は前記ケース1の上面部分にセットされたテープレコーダ、音声合成ICあるいはオルゴール等の再生手段、4は前記ケース1の前面に取付けられ前記再生手段3の再生音を放音するスピーカ、5は前記ケース1の前面に取付けられ赤外線等の光を放射し、人体に当たって反射した光を検出するホトカブラ等の人体検出手段、6は前記ケース内に収納された送風機、7は該送風機6の送風側における前記ケース1の上面に形成された多数の開口を有する芳香剤8の収納部、9は前記蓋2の前面に取付けられた液晶表示式の目覚し付時計表示部にして、時計9の時刻合わせ、あるいはタイマセット用の操作釦9aは前記ケース1の前面に設けられている。

10は前記蓋2の頂部に設けられ強制的に前記



再生手段 3 および送風機 6 を駆動させるためのスイッチ、11 は前記ケース 1 の上面に予備の芳香剤 8 を収納するための予備収納部、12 は前記ケース 1 における前記収納部 7 の前面に形成された横長の開口部 1 a の表面に開閉自在に取付けられたフィンにして、常時は開口部 1 a をしており、前記送風機 6 よりの前記収納部 7 を介して送風される風によって押し上げられ、開口部 1 a を開放するように構成されている。

次に、第 2 図のブロック図について説明する。
なお、前記した第 1 図と同一符号は同一部品を示し、その説明は省略する。

第 2 図において、制御回路 13 は人体検出手段 5 が人体を検出した信号あるいはスイッチ 10 が閉成された信号が入力されると、この信号が一定時間（約 3 秒）継続している場合に出力を再生手段 3（実施例ではテープレコーダ）および送風機 6 に送出する。また、時計信号を時計表示部 9 に送出するものである。

次に、前記した第 1 図の構造および第 2 図のブ

ロック図に基づいて第 3 図のフローチャート図と共に動作を説明する。

先ず、ケース 1 内の収納部 7 に芳香剤 8 を収納しておく。なお、予備収納部 11 にも芳香剤 8 を収納しておけば、収納部 7 内の芳香剤 8 が無くなった時に簡単に補充することができる。また、通常の状態においては、蓋 2 がケース 1 の上面を覆っていること並びにケース 1 の開口部 1a の開口もフィン 12 によって覆われているので、芳香剤 8 が自然に無くなるのを防止できる。また、時計表示部には常に現在時間が表示されている。

前記した状態において、芳香装置を鏡台の上等に載置する。この時、人体検出手段 5 が正面に向くように載置することが必要である。

この状態で制御回路 13 は人体検出手段 5 からの信号が入力されるか否かを監視する（ステップ S1）。そして、例えば、化粧をするために人が芳香装置の前面に座ると、人体検出手段 5 より信号が送出されるので、制御回路 13 は該人体検出信号が一定時間（例えば、3 秒）以上継続して入

力されるか否かを監視する（ステップS2）。

制御回路13が人体検出手段5からの人体検出信号を一定時間以上継続していると判断した場合には、テープレコーダ3に対して駆動信号を出力するので（ステップS3）、該テープレコーダ3はテープの再生を開始し、再生音がスピーカ4より放音される。また、これと同時に、送風機6にも駆動出力を出力するので（ステップS3）、該送風機6も駆動して芳香剤8に対して風を送るので、芳香剤8を通過した風はフィン12に当たり、このフィン12を上方に風圧によって押し上げて香りを開口部1aより外部に放出する。従って、化粧を行う人は音楽を聞き、しかも、良い香りを嗅ぎながら化粧を行うことができる。

そして、制御回路13はテープレコーダ3と送風機6に出力を送出した後、人体検出手段5からの信号がオフとなるか否かを監視する（ステップS4）。この状態において、化粧をしている人が席から離れると人体検出手段5からの信号が入力されなくなるので、制御回路13は該人体検出信



号が一定時間継続して入力されないか否かを監視する（ステップS5）。そして、一定時間以上、前記人体検出信号が入力されない状態が継続すると、制御回路13はテープレコード3および送風機6への駆動信号の送出を停止する（ステップS6）。これにより、テープレコード3の再生が停止されると共に送風機6の送風が停止するので、音楽の放音が終わり、かつ、香りの放出も終わる。また、送風機6が停止することにより、フィン12は自重によって下降し、開口部1aの開口を塞ぎ香りの放出を防止する。

また、強制的に前記した動作を行わせるには、スイッチ10を押すことによって、その押している時間だけ前記した動作が行われる。

なお、前記した実施例にあっては、人体検出手段5が人体を検出することにより、あるいはスイッチ10を操作することにより再生手段3が動作すると共に送風機6が動作するものであるが、操作釦9aを操作してタイマセットを行い、所定の時間になったら自動的に前記した動作が行われる



ようにすることも可能である。

また、テープレコーダ 3 としては再生途中でテープの終端に達した場合には、自動的に反転し他のトラックの再生を開始し、あるいは、自動巻戻しによって始端まで巻戻して最初から再生を開始するようにしても良い。

〔考案の効果〕

本考案は前記したように、芳香装置が載置された場所に人が一定時間以上停止すると、送風機が駆動を開始して強制的に芳香剤に向かって風を送風して香りを放出し、また、これと同時に再生手段が駆動を開始して音楽等を放音するので、良い香りを嗅ぎながら、かつ、音楽を聴きながら、例えば、化粧をすることができる等の効果を有するものである。

4. 図面の簡単な説明

図は本考案に係る芳香装置の一実施例を示し、第 1 図は一部を切欠した斜視図、第 2 図は同上内に組み込まれた回路のブロック図、第 3 図は動作を示すフローチャート図である。

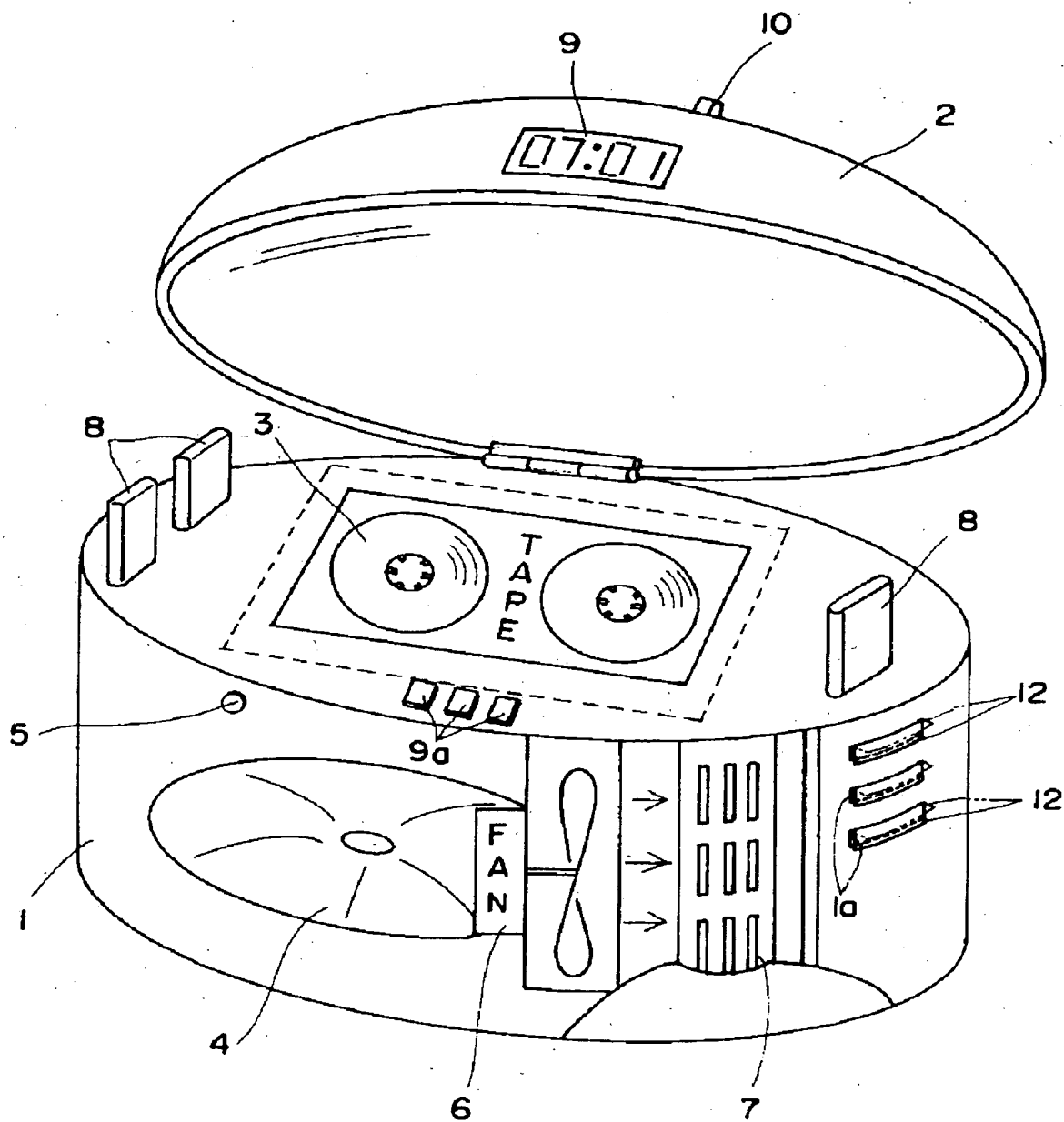


1…ケース、2…蓋、3…再生手段、5…人体
検出手段、8…芳香剤、13…制御回路。

実用新案登録出願人
代理人 弁理士

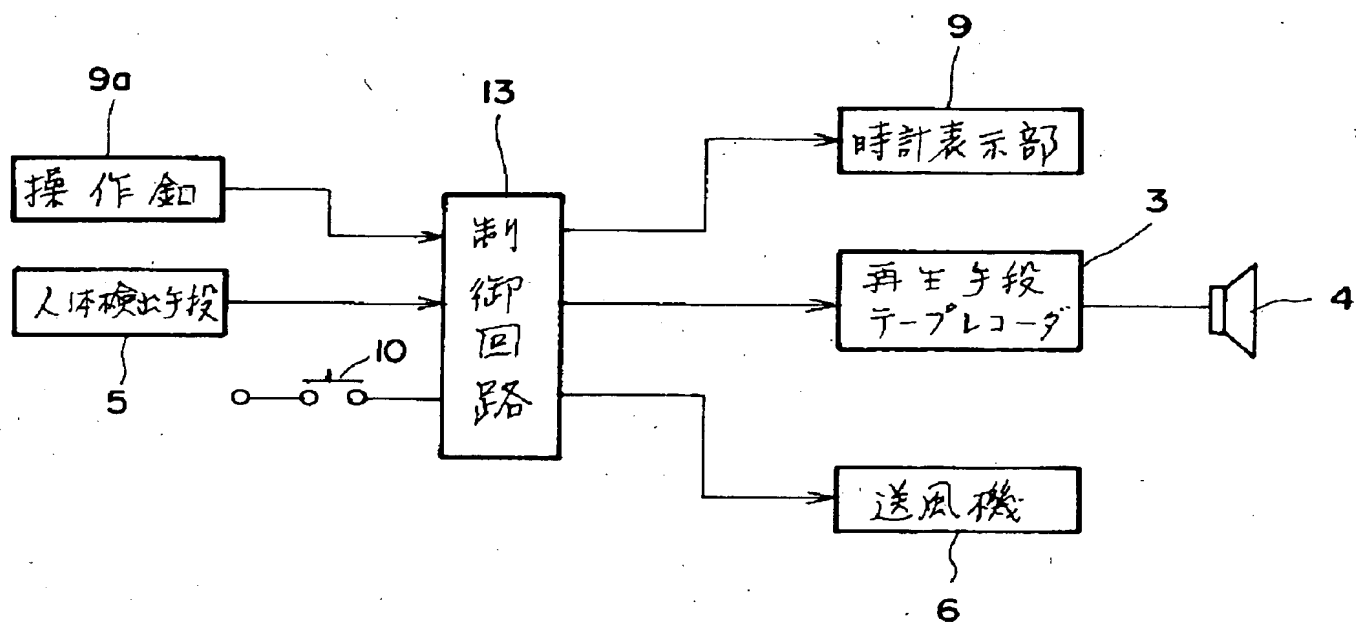
川井 康裕
橘 哲男





第 1 図

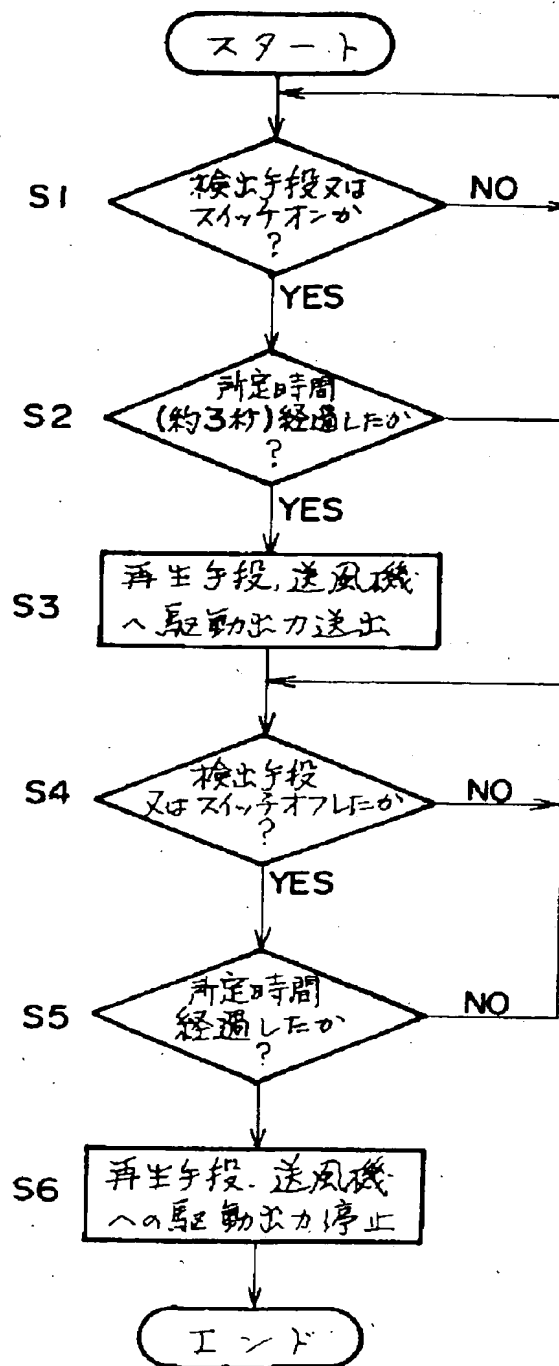
代理人 株式会社 橋 哲
430 実開 4 - 44941



第 2 図

431 代理人 勝理士 橋 哲 男

実開 4 - 44941



第 3 図

432 代理人 株式会社 哲

実開 4 - 44941

